

Version6.00 以降に搭載された2つの「ユーザー」バーを利用することで、必要なコマンドだけを好きな順序で配置することができるようになった。ここでは、「メイン」「編集(1)」「作図(1)」バー上のコマンドも含め、「ユーザー(1)」「ユーザー(2)」の2つのバーに主要なコマンドを設定し、表示するツールバーは「ユーザー(1)」「ユーザー(2)」と「線属性(1)」「レイヤ」の4つにする例でユーザーバーの使い方を解説する。

①[表示]メニューの「ツールバー」を選択し、表示される「ツールバーの表示」ダイアログで、「メイン」「編集(1)」「作図(1)」のチェックを外し、「レイヤ」 「線属性(1)」「ユーザー(1)」「ユーザー(2)」にチェックを付けた状態にし、 「ユーザー設定」ボタンを

②表示される「ユーザー設定ツールバー」ダイアログの「ユーザー(1)」ボッ クス、「ユーザー(2)」ボックスにそれぞれ、配置するコマンドの番号を配置 順に、間を半角スペースで区切り入力し、「OK」ボタンをクリック。

ユーザー設定ツールバー

ユーザー(1) 39 40 41 42 43 0 44 45 46 0 57 59 62 70 71 72 ユーザー(2) 1 2 3 4 5 6 7 8 0 20 21 22 23 24 25 26 27 66 0 13 18 28 29

以下のコード番号をスペースで区切って入力(0:セバレータ)

1線 2矩形 3円弧 4文字 5寸法 62線 7中心線 8連続線 9AUTO 10点 11.接線 12接円 13ハッチ 14建平 15建断 16建立 17多角形 20.範囲 21.複線 22コーナー 23.伸縮 24面取 25.消去 26複写 27.移 30.包絡 31.分割 32整理 33.属変 34.Bk化 35.Bk解 36.Bk属 37.Bk 39.新規 40間く 41:上書 42.保存 43.印刷 44.切取 45.コピー 46.Bk付 48.属取 49線角度 50.鉛直角 51.%軸角 52.2点角 53.線長 54.2点長 57/図形 58.図登録 59.線記変 60.座標 61.外変 62.測定 63表計算 64 67.寸図化 68.寸図解 69.選択図 70: 2.5D 71:日影図 72.天空図 73.5

④表示される「ユーザー(1)」「ユーザー(2)」

バーをドラッグ&ドロップで、左右の任意位置に 配置する。





作図(1) 作図(2)

- その他(1)

- その他(2)

レイヤグループ

設定

マレイヤ





□ その他(11)

- その他(12)

□ その他(22)

その他(21)